

特別養護老人ホーム入居希望者アンケート調査結果に基づく 特別養護老人ホーム優先入所必要者数の試算について

1 特別養護老人ホーム優先入所必要者数の試算方法

- (1) 平成 22 年 4 月 1 日現在の特別養護老人ホーム入居希望者を対象としたアンケート調査結果から、優先入所必要者数試算に必要な調査項目を抽出してクロス集計を行い、有効回答者中に占める優先入所必要者数及びその割合を算出する。
- (2) 平成 23 年 7 月 1 日現在で調査した特別養護老人ホーム入所申込者数 3,501 人に、(1)で求めた優先入所必要者数の割合を乗じて現時点での優先入所必要者数を試算する。

2 調査結果に基づく優先入所必要者数の試算

(1) 特別養護老人ホーム入居希望者アンケート調査について

概要

実施方法：調査対象者へ調査票を直接送付することにより実施

実施時期：発送...平成 23 年 7 月 回答期限...平成 23 年 8 月

調査対象：平成 22 年 4 月 1 日現在、特別養護老人ホームに入居申込している仙台市民から無作為抽出した 1,500 人

有効回答者数：646 人（43.1%）

調査項目（優先入所必要者数算出に係るもの）

- a) 施設入所の意向（最も入居したい施設の種類）
- b) 現在の居住場所
- c) 介護者の有無と状況（健康状態）
- d) 要介護度

(2) 優先入所必要者の考え方

現在特別養護老人ホームに入所している者、現在は特養の入所を希望しない者以外の者のうち、

要介護 4・5 の者

要介護 3 の者のうち、自宅生活で介護者がいても介護が困難な者を優先入所必要者とする。

(3) 試算結果

アンケート回答者中の優先入所必要者数

176 人（有効回答者 646 人の 27.24%）

特別養護老人ホーム入所申込者数 3,501 人に上記割合を乗じた結果

入所申込者中の優先入所必要者数 954 人

(参考：第 4 期計画策定時の特別養護老人ホーム優先入所必要者数 928 人)

3 施設等種別ごとの必要者数設定の考え方

特別養護老人ホーム，介護老人保健施設，認知症対応型共同生活介護（認知症高齢者グループホーム），特定施設入居者生活介護について，平成 26 年度までの必要者数を，以下の手順により算出する。

平成 23 年度時点の必要者数の算定

施設等種別ごとに，入所現員および入所希望者（待機者）数を基に，現時点における必要者数を算定する。

平成 26 年度までの必要者数の推移を試算

で求めた入所必要者数に，要介護（要支援）認定者数の推移見込を基にした伸び率を掛け，各年度の必要者数を試算する。

他種施設等の開設による影響の反映

他種施設等の新規開設による影響を勘案し， で求めた必要者数を補正する。

(例) 特別養護老人ホーム必要者数の算出

平成 23 年度時点の必要者数の算定

入所現員（要介護 3 以上）	2,240 人
待機者のうち優先入所必要者	954 人
平成 23 年度時点の必要者数	3,194 人

平成 26 年度までの入所等必要者数の推移を試算

	特別養護老人ホーム 必要者数伸び率 (対 H23 年度比)	待機者のうち 優先必要者数 (補正前)
平成 26 年度時点	1.1512	3,677 人

必要者数伸び率は、認定者数の伸び率を基に算出した数値。

他種施設等の開設による影響の反映

	特別養護老人ホーム 必要者数 (補正前)	要介護 1・2 の入居者数	在宅サービス 整備による 解消数	特別養護老人ホーム 必要者数 (補正後)
平成 23 年度時点	3,194 人	262 人		3,456 人
平成 26 年度時点	3,677 人	262 人	167 人	3,772 人

在宅サービス整備による解消数は小規模多機能型居宅介護を中心とした在宅サービスを整備することにより必要者数を減じるもの。（「小規模多機能型居宅介護の利用者のうち要介護 3・4・5 の者の割合」から推定する。）

4 平成 23 年度定員数および平成 26 年度時点必要者数見込

	平成 23 年度 定員数	平成 26 年度 必要者数	-
介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	3,167 人分	3,772 人分	605 人分
介護老人保健施設	2,660 人分	3,014 人分	354 人分
認知症対応型共同生活介護（認知症高齢者グループホーム）	1,281 人分	1,643 人分	362 人分
特定施設入居者生活介護	1,793 人分	2,074 人分	281 人分
定員数合計	8,901 人分	10,503 人分	1,602 人分

	平成 23 年度 整備数	平成 26 年度 整備数	-
小規模多機能型居宅介護事業所	19 事業所	31 事業所	12 事業所

- 1 各年度とも，年度末時点の数値。
- 2 平成 23 年度定員数は開設準備中施設等の施設分を含む。
- 3 特別養護老人ホームの定員数は広域型特別養護老人ホーム・地域密着型特別養護老人ホームの合計値。
- 4 小規模多機能型居宅介護については，現在までの整備数を参考に，3 か年で 12 箇所の整備を見込む。